

第26回 日本看護福祉学会学術大会

Japanese Society for the Study of Nursing and Social Work



鬼夜(大善寺玉垂宮)



高良大社



石橋文化センター



筑後川花火大会

保健・医療・福祉を支える多職種連携

会期 2013年7月6日(土)・7日(日) **会場** 久留米大学旭町キャンパス

〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町777-1

大会長 中島 洋子 (久留米大学医学部看護学科)

プログラム

1日目:久留米大学筑水会館

大会長講演:

「保健医療福祉サービスにおける
多職種連携の重要性」

久留米大学医学部看護学科 教授 中島 洋子

基調講演:

「認知症医療の最新情報」

久留米大学高次脳疾患研究所 教授 森田 喜一郎

シンポジウム:

「認知症の人を支える
地域ネットワークの構築」

シンポジスト(順不同)

福岡県認知症医療センター	小路 純央
久留米大学病院 精神科医	
社会福祉法人東翔会	大谷 るみ子
グループホームふあみりえホーム長	
姫路聖マリア病院地域連携室長	得居 みのり
老人看護専門看護師	
久留米西地域包括支援センター管理者	吉山 稔
主任介護支援専門員	

コーディネーター

九州看護福祉大学看護学科 教授 生野 繁子

久留米大学文学部社会福祉学科 教授 濱崎 裕子

2日目:久留米大学医学部看護学科

研究発表:口演・示説

全体交流集会

セルフ・ヒーリングタッチを体験してみよう

— すぐ使える、毎日使える、
ケア実践者のための自己管理法 —

ゴールデンウエスト大学看護学部 教授 橋本 ルミ
(ホリスティックナース、ヒーリングタッチ・プログラム認定講師)

交流集会1

九州北部豪雨災害支援でできたこと、できなかったこと

交流集会2

地域につなぐがん医療と在宅ケア

交流集会3

地域で暮らす—精神障がい者支援ネットワーク—

**大会
参加費**

●学会員事前申込
5,000円
(当日申込6,000円)

●非学会員
6,000円
(1日のみ3,000円)

●学 生
1,000円
(院生除く)